

情報は最寄りのJA (農協)かJA群馬 中央会総合企画部へ 〒379-2147 前橋市亀里町1310 電話027(220)2025 F A X 027(290)3001

築頭がすてき

JA碓氷安中営農課 宮崎航平さん(21) 入組2年目。現在は、ナス生産者を中心に巡回、栽培指導をしています。 趣味は音楽鑑賞です。 好



きなアーティストは「BO WY」です。 「ベテラン農家さんのいるいろな話を聞き、経験を積みたい」と話す。(碓氷安中)

乗り越え 夕出荷 佐野研究会

内の佐野花き研究会が栽培する盆用が始まっている。

JR高崎駅の南東地域に当たる佐野地区は、大型集客施設が建設されるなど開発が進み農家農地が減少。同会は農家間の交流と活性化を目的に2019年からアスター作りを始めた。会員10人は4月から播種(はしゅ)や防除などをし、生育状況を確認。規格や品質の統一を図っている。 木村重成会長は「猛暑や大雨で栽培管理が大変だったが、仲間と助け合い、収穫した。今後も協力し、作りたい」と語った。色鮮やかに咲いたアスターは、同



互いに意見を交わす生産者

畜産農家が情報共有

JA前橋市 生産性向上へ意見交換

JA前橋市は7月、前橋市富田町の本所で「肉牛・繁殖、酪農家の意見交換会(前橋うしCOW会)」を初めて開いた。各畜産農家への定期的な情報共有で、生産性の向上や意見交換を行い、同市養牛農家の活性化が目的。生産者31人が参加した。

意見交換会前に行われた情報共有では、県畜産試験場がゲノミック評価を活用した試験場での取り組みを紹介した。県畜産課は、県内の肉牛関連事業の説明をし、県畜産たい」と語った。(前橋市)



ナスの生産について 話す野辺さん(左)



「食と農業を守り続ける! JA青年部」 8月15日(月)午後9時~9時30分。(再)8月21日(日)午前8時~8時30分。今週はJA青年部を特集する。JAたのふじから、ナスを生産する野辺一樹さんと鉢花などを生産する吉田誠さんを紹介する。また、JA群馬青年部協議会の八高啓輔委員長も訪問する。

モロヘイヤPR 土用の丑の日で

JA太田市 直売所イベント

【太田市】JA太田市城西の杜直売所と九合直売所は7月下旬、土用の丑(うし)の日のイベントを開催し



先着でモロヘイヤをプレゼント。同JAの特産品であるモロヘイヤをPRした。 ヨーヨー釣り、スパーボールすくいなどができる企画も実施。子ども連れのお客者にも好評だった。両直売所とも盛況だった。今後とも別研修会を開いた。約

相続の基本学ぶ JAたのふじ

JAたのふじ

【たのふじ】JAたのふじは7月中旬、藤岡市三本木の本店で相続勉強会を開いた。渉外・窓口担当者の相続に関する知識向上が目的。相続手続き支援センター群馬の中澤淳一氏、竹鼻博文氏が講師を務め、相続の基礎知識、生前対策を学んだ。参加者は講師から相



法定相続分を説明する講師

続人の順位、法定相続分の割合、遺言書のメリットやデメリットなどを学んだ。生前に生命保険に加入することは、争族、節税、納税対策に有効と呼びかけた。JAは貯金業務と併用し、共済を提案することを推奨した。 参加者は「預貯金、不動産の財産について具体例を示した説明で生命保険加入による節税のメリットが分かりやすかった」と話した。